



学校名	長崎県立壱岐高等学校
タイトル	コシナガマグロの解剖・食性の検討
コメント	<p>地元漁協の協力の下で定置網体験を行い、獲れた魚を解剖した時の様子です。長崎大学の先生方にご指導いただき、腸の長さ、歯や鰓の形状、胃の内容物等から食性を検討しました。数種類の魚を比較することで魚の生態について理解が深まったとともに、複数の視点で考察する力の向上が見られました。さらに、自ら獲った魚を使って実習を行うことで、地元の海洋資源の豊かさに気づき、保全に寄与する意志を育むことができたと考えます。</p>